

# 平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	岩野田児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市粟野東1丁目95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 中部学院福祉会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,002,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,095.03㎡ ◇延床面積:532.42㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室兼静養室、駐車場		

## ●利用状況

		H30上半期	H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	12,155	10,209	11,971	10,012	12,366
	移動児童館利用者数	1,378	1,475	1,213	904	1,409
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	25	25	21	22	24
	開館日数(単位:日)	151	151	157	151	157

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤・児童厚生員)、正規職員(常勤・児童厚生員) 嘱託職員(非常勤)2人、学生アルバイト4人 ③おたより月刊「わくわく」を毎月発行・配布(小学校・公民館・自治会回覧・畜産センター、一部幼稚園・保育園、北部ふれあい保健センター・北市民健康センター、近隣のイベントホール)。イベントポスター(近隣のコンビニ・郵便局・スーパー)、報道機関への情報提供、ホームページへの記載、ブログに写真付きでアップ。指定管理者の広報誌「済美学院報」に児童センターの活動を掲載。 ④匿名の電話やメール等には臨機に対応。利用者への普段の話しかけにより苦情やニーズを的確につかむよう心掛け、利用者アンケートを実施しその結果を、幼児クラブ等で口頭説明し館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①指定管理者(法人本部)連携のもと適切に実施。 ②日常清掃は毎日実行、玩具は定期的に消毒、破損等の点検を実施。週2回は、就労促進事業清掃班による清掃。 年3回床のワックスがけ・エアコン清掃・ガラス磨きを委託業者に依頼。 ③職員間で節電の意識を持ち、使用していない部屋の消灯、冷暖房節約、節水に努めた。 ④施設、備品等の点検は随時行う。玩具については破損がある場合おもちゃ病院での修理を依頼。屋外遊具の定期点検(年2回)実施。 備品購入・委託事業等は法人の経営する施設と一括することで経費の節減を図っている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①大規模な修繕(白蟻駆除・水道2階排水管修理)については、市に要請を提出修繕。 ②簡易修繕(幼児室・多目的ルームカーテン取り換え・玄関ブラインド設置)については、指定管理者(法人本部)に相談し行った。 ハチの巣が施設屋外でみつかり、近所の家と連絡をとり駆除。

危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③適切に実施。 個人情報保護・非常時対応マニュアルを整備し、随時職員間での話し合いを持ち、年3回の利用者を交えた避難訓練を行い、確認しあっている。 今年度初、警察署生活安全課の方に来館頂き、不審者対応講習を受ける。
-----------	----------------------------------	---

## ●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年8月21日～9月29日 保護者(一般来館・クラブ参加)の81人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数81人(100%)</p> <p>【小・中・高校生用アンケート】 平成30年8月21日～9月29日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数98人 (小学:1年14名、2年16名、3年17人、4年22人、5年14人、6年9人、 中学:1年3人、2年1人) 未回答2人</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt;</p> <p>【校区】岩野田北(34%) 岩野田(30%) 常磐(19%) 長良西(5%) 長良東(4%) 島(2%) 三輪南(1%) 早田(1%) 本荘(1%) 長森南(1%) 市外(1%) 未回答(1%)</p> <p>【性別】男(7%) 女(93%)</p> <p>【年齢】10代(0%) 20代(9%) 30代(64%) 40代(6%) 50代以上(4%) 未回答(17%)</p> <p>【利用頻度】初めて(6%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(5%) 週1回(35%) 2～3週間に1回(14%) 月1回(25%) その他(8%) 未回答(7%)</p> <p>【来館相手】子・孫(75%) 友人(6%) その他(1%) 未回答(18%)</p> <p>【来館方法】徒歩(11%) 自転車(6%) 自家用車(74%) その他(0%) 未回答(9%)</p> <p>【なんで知った】ホームページ(35%) 広報紙・チラシ(4%) 学校(2%) 保育所・幼稚園(5%) 知人・友人(36%) その他(18%)</p> <p>【評価】          (あいさつ)……満足(90%) ほぼ満足(8%) 普通(2%) やや不満(0%) 不満(0%)          (言葉づかい)……満足(89%) ほぼ満足(10%) 普通(1%) やや不満(0%) 不満(0%)          (利用者対応)……満足(88%) ほぼ満足(10%) 普通(2%) やや不満(0%) 不満(0%)          (利用しやすさ)……満足(58%) ほぼ満足(25%) 普通(12%) やや不満(0%) 不満(0%) 未回答(5%)          (整理整頓)……満足(65%) ほぼ満足(22%) 普通(9%) やや不満(0%) 不満(0%) 未回答(4%)          (清潔感)……満足(59%) ほぼ満足(26%) 普通(14%) やや不満(1%) 不満(0%)          (換気)……満足(57%) ほぼ満足(22%) 普通(16%) やや不満(1%) 不満(0%) 未回答(4%)</p> <p>&lt;小・中・高校生アンケート&gt;</p> <p>【性別】男(52%) 女(48%)</p> <p>【学校名】岩野田北小学校(72%)、岩野田小学校(23%)、岩野田中学校(5%)</p> <p>【学年】小学:1年(14%)、2年(16%)、3年(18%)、4年(23%)、5年(14%)、6年(9%)          中学:1年(1%)、2年(1%) 未回答(2%)</p> <p>【利用頻度】初めて(2%)、毎日(7%)、週4・5回(6%)、週2・3回(26%)、週1回(21%)、その他(38%)</p> <p>【来館相手】ひとりで(21%)、友人(48%)、父母(15%)、親戚(1%)、その他(15%)</p> <p>【来館方法】徒歩(9%)、自転車(54%)、自家用車(37%)、その他(0%)</p> <p>【好きな遊び】ドッジボール(19%)、ボードゲーム(17%)、卓球(11%)、カードゲーム(10%)、          キッカーボード(10%) バスケット(8%)、カラム(7%)、皿回し(5%)、          バドミントン(5%)、ディアポロ(2%)、マルチパネハウス(2%)、その他(4%)</p>
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<p>要望⇒回答</p> <p>少し寒い時がある。⇒声をおかけ下さい。対応します。</p> <p>長期休み以外にランチルームを開放して頂けるとありがたいです。⇒検討課題とします。</p> <p>新しいおもちゃがほしい。⇒順次新しいものを導入しています。具体的なものがあればお知らせください。</p> <p>できることなら駐輪場スペースをはっきりさせてほしい。⇒自転車置き場として表示してありますので今後一層声掛けを徹底していきます。</p> <p>パンダクラブとニャンニャンクラブの内容は変わらないようなので、物足りない。⇒それぞれに対応していますが、今後は変化が分かるよう努力します。</p> <p>小さい本は見にくいので、大型絵本にした見やすい。⇒親子で集中して見てもらえるよう、大型ではない絵本を読む場合もあります。ご理解頂き、ご協力をお願いします。</p> <p>安全点検は？⇒毎日の掃除と同時に点検していますが、気がつかれたらその都度お知らせ頂ければありがたいです。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(S)	(SS)	(SS)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費削減の具体的方策	・管理経費削減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				A
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>①子育て支援 ・幼児クラブ(2歳児クラス・1歳児クラス)を開催。アンケートの意見が反映するような活動を探り入れ、幼稚園訪問・保育園訪問や遠足を実施した。また父親の子育て応援講座として中部学院大学短期大学部の先生を招いて「パパ友クラブ」を開催。今年の夏は猛暑続きだったが遊戯室南側屋外に遮光ネットを張り、未就園児に向けてプールあそびを開催。水遊びが出来ないところが多いからと、好評で参加者も多数。 ・0歳児教室は月1回開催。ネットやロコミで広がり、ベビーマッサージ・保健師の話等、毎回20組前後の参加があり好評。</p> <p>②児童健全育成 ・「子ども運営委員会」を開催。「お絵かきコンテスト」「一日先生体験」「館内飾りつけ」等意見多数。すぐにできるものは取り組む。 ・デイキャンプを“ながら川ふれあいの森”(岩野田校区)で開催予定は、猛暑のため延期とする。参加予定者には児童センターでカレーを作って食べ、ゲーム遊びで楽しめるよう配慮する。 ・平日の放課後、宿題持参が普及してきたので、環境設定を整える。 ・「宿題追い込みルーム」も恒例となり、担当校区とも連絡を取り、学校の宿題提出日に間に合うようにと日にち設定をする。 ・畜産センター公園(常磐校区)で、同公園主催の「スプリングフェスタ」の協同事業として「青空児童館」を開催。高校生ボランティアも協力して昨年度より多い358人が参加。 ・小学生ボランティア隊「V・わくわく隊」の活動としては、高齢者施設訪問や夏まつり(お化け屋敷・コーナー遊び)の準備を手伝う。また館内の飾りつけをし、まつりを盛り上げていた。高齢者施設訪問は期待要請があり実施。大いに喜ばれる姿に触れ、児童にとってこの時期の良い経験であると再認識。 ・入館カード記入時に荷物(特に自転車の鍵)を預かり、忘れ物等無いように声掛けを徹底している。また、緊急時に備えての連絡先電話番号記入も徹底して行うようにしている。</p> <p>③広域的な広報活動として、積極的に新聞・テレビなどマスメディアに情報を提供。 ・「宿題追い込みルーム」についてはテレビ・新聞の取材が入る。 (ぎふチャン8・22放映CBCテレビ8・24放映) (読売新聞・中日新聞・岐阜新聞 8・23付け掲載)</p> <p>④地域活動 ・夏まつり(流しそうめん)を地域母親クラブの協力を得て行う。 ・夕涼み映画会を、夏休み最後のイベントとして行う、今年は猛暑のため遊戯室で開催。夕方に児童センターに来れるわくわく感もあり、105人の参加で好評。 ・今年度は、放課後児童クラブへの指導要請が岩野田小校区・三輪北小校区・常磐小校区からあり制作遊びを行う。また常磐放課後児童クラブへ、ウノ指導に出向く。ロコミにより合渡子ども会からの要請があり、河渡自治公民館へウノ指導に出向く。 ・放課後等デイサービス事業者と連絡を取り、2業者が来館利用。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>・児童の学休日に開設している「ランチルーム」を幼児親子にも使いやすく、シートを敷く等対応。 ・「放課後児童クラブ」への遊び指導の要請が広がり、岩野田校区・三輪北校区・常磐校区へ制作指導に行く。 ・平日の宿題持参も気軽に出来るようになり、環境設定を整える。 ・幼児クラブでの幼稚園・保育園訪問・園児との交流の要望に応え実施する。 ・父子対象「パパ友クラブ」を、日曜開催することにより参加増加図る。 ・駐車場が分かりにくいとのご指摘に応え、案内看板を取り付け。 ・畜産センター公園の要請により芝生広場でのスプリングフェスタ「青空児童館」を開催。 ・地域の母親クラブの協力を得て、「夏まつり」(流しそうめん)を開催。 ・運営委員会での意見を受け、月刊「わくわく」3校区小学校配布、自治会回覧に加え、北市民健康センター・北部ふれあい保健センターにも配布を依頼。 ・おもちゃが片付けにくいとのご意見に対して、棚に写真を貼り付け片付け場所がわかりやすいよう配慮した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>・外部講師(特に中部学院大学・中部学院大学短期大学部との連携)の関係性をさらに深め、子育て講座の取り組みを強化していきたい。 ・児童の学休日に開設している「ランチルーム」を普及させ、利用増進を促す。 ・放課後児童クラブへの働きかけも引き続き行い、要請を受けていく。 ・小学生ボランティア隊「V・わくわく隊」の活動、特に「高齢者施設訪問」は地域でも期待されているので、今後も続けていく。 ・利用者アンケートでの意見を尊重し、業務改善や利用促進の貴重な意見と捉え、実行可能なことには即取り組み、考慮が必要なものについては、各機関と相談の上、進めていく。 ・避難訓練は重要課題と捉え、来館自由な児童館で、臨機に対応できるよう、最低でも年3回は取り組む。 ・来館者(特に初めて来館の方)には丁寧に接し、わかりやすく児童センター利用の説明をし、楽しく過ごしてもらえよう、細心の気配りをする。 ・担当小学校との連携を密にし、要配慮児童についての情報を共有する。 ・要配慮乳幼児親子については、「子育て支援地域連携会議」との連携を図り対処する。 ・離乳食講座をとの要望に応えて、開催を予定。</p>

### ●所管課の意見

- 児童センターの広報紙「わくわく」を毎月発行し、担当地区の小学校全児童に配布したほか、自治会回覧、公民館、保育所等に配布し、今期新たに北市民健康センター、北部ふれあい保健センターにも配置をするなど広報に努めた。  
また、近隣のコンビニやスーパー、郵便局等にイベント用ポスターの掲示を依頼したほか、マスコミへの情報提供やホームページへの掲載など工夫を凝らし多くの媒体を利用した広報に努めた結果、利用者増加につながった。
- 移動児童館について、積極的に実施し上半期だけで25回開催されている。年間目標数値の24回(平均月2回)を現時点で達成しており、下半期も引き続き実施していただきたい。
- 小学生自主ボランティア隊「V・わくわく隊」による高齢者施設への訪問や、大学生や地域の母親クラブと共に「わくわく夏まつり」で流しそうめんやお化け屋敷、コーナー遊びを行うなどして、地域とのつながりをより深化させた。
- 放課後等デイサービス事業者の増加に伴い、積極的に来館利用を促した点も利用者増の一端を担った。
- 大雨や大型台風が相次いだが、適切な休館措置により利用者の安全を最優先とした施設運営を行った。また、連日の猛暑においても利用者が熱中症に罹ることもなく運営できたことを評価したい。
- 職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

### ●指定管理者評価委員会の意見

- 移動児童館の要請が多く、上半期ですでに移動児童館の年間目標数値を達成していることを高く評価する。またその地域も広がりを見せており、今後も積極的な実施を期待する。
- 小学生の自主ボランティアわくわく隊や宿題追い込みルームなど、これまでも取り組んできたことを着実に実施していただいていることも評価したい。
- 同法人が大学を擁しているという強みを活かし、今後も利用者ニーズに沿った子育て講座等を実施していただきたい。
- 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。